

## 平成28年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	4. 交通安全施設維持管理事業
項	1. 土木管理費	中事業	
目	1. 土木総務費	担当所属	道路維持課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	
経常	単独	計画	0	0	76,582	第5章 基本施策3 施策2	住環境が整備された住みやすいまちづくり	-
							交通環境の整備	-
							交通危険箇所の安全対策を推進します	-
								-
								-

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		57,945

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								0
本年度当初査定額								57,945

<事業に関する説明>

(事業の概要) 機器保守点検(ユーカリが丘・JR佐倉駅) 安全施設維持補修工事(街灯・区画線など) 150箇所 安全施設設置工事(街灯・区画線など) 30箇所	3箇所	(事業の目的) 交通安全、歩行者安全等の確保のため、街灯、道路反射鏡、警戒標識や路面標示の設置、あるいは維持管理により、交通事故の防止と交通安全の促進を図ります。また、駅に設置されているエレベーターやエスカレーター等の保守点検を行うことにより、駅利用者の安全と利便性の向上を図ります。	(事業の効果) 交通事故の防止を図ると共に市民の安全性をより向上させます。また駅利用者の利便性が向上し、安全で住みやすい快適なまちづくりに寄与します。
(事業実施上の問題点) 道路反射鏡・警戒標識を設置する場合、道路幅員が狭く設置場所に苦慮しています。また、民有地に設置されている施設について、地権者からの撤去要望が多くなっています。		(前年度からの見直し点) 市管理街灯のLED化の工事を平成27・28年度の継続費で予定しており、平成28年度の半ばに完了することから電気料金の節減が見込まれます。	(見積についての特記事項) 電気料金(燃料費調整額)の動向が不安定な状況が続いています。街灯のLED照明への切り替えが年度の半ばに予定されていることから、電気料金について、2割程度の節減を見込んでいます。

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
11	35,879	53,343	△17,464
13	10,066	10,066	0
15	11,000	16,000	△5,000
16	1,000	1,000	0

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源										
	差引一般財源							0	57,945	0